

令和5年第2回保土ヶ谷区区づくり推進横浜市会議員会議

令和5年6月12日（月） 議員団会議終了後
保土ヶ谷区役所 地下会議室

次 第

議 題

- 1 令和5年度保土ヶ谷区運営方針について
- 2 令和5年度保土ヶ谷区編成予算 事業概要及び執行計画について
- 3 その他



令和5年度 保土ヶ谷区運営方針

基本目標 いつまでも住み続けたいまち ほどがや



東海道五十三次之内 保土ヶ谷新町橋

横浜市歴史博物館所蔵

区民に一番身近な行政機関として、区民・関係団体・企業等の皆様とのつながりを大切に、誰もが住みやすいまちづくりを推進します。

横浜市中期計画 2022～2025 に掲げる基本戦略「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」の実現に向け、次に掲げる5つの柱で区政を推進するとともに、令和9年度の区制100周年に向けて、人と人がつながり、将来にわたり魅力と活力あふれるまちづくりを進めます。

◆ 目標達成に向けた施策 ◆

◆ 暮らしの安全・安心の確保

地域の防災力強化のため、引き続き自助・共助による減災運動を推進します。また、誰もが安全に安心して暮らせるよう、感染症対策、交通安全対策、防犯、食の安全などに取り組むとともに、温暖化防止や脱炭素化に向けた啓発を行います。

◆ 誰もが健やかに暮らせるまちづくり

誰もが住み慣れたまちでいきいきと健康に暮らせるよう、地域の団体と協働しながら、子育て世帯や高齢者、障害者への支援を行います。加えて子ども・青少年の健やかな育ちを支える取組や、健康づくり、スポーツ振興の取組を推進します。

◆ つながり・支えあいの推進

地域コミュニティの活性化に向けた取組を、担い手の負担軽減にも配慮しつつ進めるとともに、第4期保土ヶ谷ほとなまちづくり(地域福祉保健計画)を推進します。また、4年後の区制100周年を念頭に、区で暮らし、学び、働き、訪れる人々の参加により、未来につながるまちづくりを進めます。

◆ 魅力と賑わいのあるまちづくり

地域・学校・事業者の皆様とともに制定した「ほどがや花憲章(はなけんしょう)」に基づき「花の街(まち)ほどがや」を推進するとともに、「GREEN×EXPO 2027」の開催に向けた機運醸成を進めます。

また「住み続けたい」と思っただけけるよう、歴史などの地域資源を生かした取組や鉄道駅周辺のまちづくりを推進します。

◆ 目標達成に向けた組織運営 ◆

◆ 信頼される区役所づくり

◆ お客様に寄り添った窓口サービスの提供

お客様の立場や気持ちに寄り添い、傾聴の姿勢と分かりやすい説明を心がけ、正確かつ円滑な窓口サービスを提供します。また、個人情報保護に万全の注意を払いつつ、デジタル化も含めた利便性の向上に努めるとともに、感染症対策を行いながら、安心・快適な庁舎環境を整えます。

◆ 地域との協働によるまちづくり

日々の窓口対応や地区担当制等を通じて、区民ニーズや地域課題を的確に把握し、区の事務事業及び市の施策等へ反映させていきます。また、協働・共創の意識を持ち、区民、自治会町内会や各種団体、企業、大学等の皆様と連携して、地域課題の解決に向けて取り組むとともに、安全・安心で住みやすいまちづくりを推進します。

◆ 「チーム保土ヶ谷」

職員同士のコミュニケーションを大切にしながら、組織のタテ割りをなくした連携を深め、区役所全体のチーム力を高めることで、効果的・効率的な行政サービスを提供します。

災害対策、感染症対応、いわゆる「ごみ屋敷」への対応、空家対策等、緊急・複雑化する地域課題には、「チーム保土ヶ谷」として区の総合力で取り組みます。

◆ 暮らしの安全・安心の確保



災害対策

- 自助・共助の取組を促進するため、在宅避難リーフレットの新規作成・配布を行うほか、自治会町内会等が主催する防災研修会へ講師を派遣します。
- 将来の地域防災の担い手を育成するため、区内の小・中学生を対象とした出前授業や防災検定等を実施します。
- 避難指示等の情報を迅速に区民へ伝達するため、関係機関との協力体制や、速やかな避難所開設に向けた各施設との連携を強化するなど、危機管理体制の充実を図ります。

生活の安全・安心

- 交通安全運動や交通安全教室を実施し、交通事故の防止を推進するほか、交通関係団体と連携し、通学路の安全確保に重点的に取り組みます。

◆ 誰もが健やかに暮らせるまちづくり



子育て

- 親子同士の交流や仲間づくりの機会の創出を目的としたイベントを実施するほか、地域子育て支援拠点「こっころ」サテライトのオープンを契機に、より一層子育て支援の取組の充実を図ることで、妊娠期から学齢期まで切れ目なく子育て支援を行います。
- 放課後児童健全育成事業所における活動の充実を支援します。また、区内の放課後児童・生徒の居場所づくりを行っている団体のネットワークを深めることで、居心地の良い居場所の拡充を図ります。

健康づくり

- 乳幼児親子や若者世代の歯科健診受診率の向上及び世代ごとの口腔ケア意識向上を目的とした啓発やイベント等を実施します。
- 働き・子育て世代の健康意識や自ら健康を維持・増進する機運を高めるため、企業と連携したイベントを実施します。

◆ つながり・支えあいの推進



つながり
・
担い手
づくり

- 4年後の区制 100 周年に向け、区民の皆様のアイデアを反映した周年事業を実施するほか、地域におけるラジオ体操を推進することで、運動習慣の定着を目指すとともに、地域のつながりを強化し、新たな活動につながるよう支援します。
- 地域活動の活性化を図るため、自治会町内会活動のデジタル化を支援し、担い手の負担軽減や加入率向上を促進します。
- 「第4期保土ヶ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）」を推進します。次期計画において、将来を支える子どもたちの視点や意見を反映させるため、地域や学校関係者、小中学生等を交えたワークショップを開催します。
- 民生委員・児童委員の活動を広く区民の皆様に理解していただくため、ポスター等を活用した広報啓発を行います。また、民生委員・児童委員を補佐する協力員を配置した見守り活動を進めることで、担い手の育成・発掘や負担軽減を図ります。

◆ 魅力と賑わいのあるまちづくり



魅力の
向上

- 次世代につながる魅力のあるほどがやの街を目指し、区民の皆様及び企業とのパートナーシップを強化し、「ほどがや花憲章（はなけんしょう）」に基づいた花と緑のあふれる街（まち）を推進します。また、花を通じて障害者の社会参加の促進を図ります。
- 区内の「農」を身近に感じられる朝市の開催や、小学校への野菜苗の配布、地産地消を推進する飲食店・直売所の紹介等を通じて、地域の魅力を発信します。

まちづくり

- 星川駅高架下空間等において、開発事業者と連携を進め、賑わいを生み出すとともに、魅力あふれるまちづくりを推進します。
- 保土ヶ谷駅東口周辺では、保土ヶ谷橋交番の移転調整や公衆トイレのバリアフリー化等により、誰もが利用しやすく安全安心な駅前広場空間の整備を進めます。

◆ 信頼される区役所づくり



来庁者への
サービスの
充実

- 職員一人ひとりが来庁者の用件を的確に把握し、丁寧にわかりやすい説明や案内を行います。また、安心して来庁いただけるよう施設環境の整備・改善を進めます。
- マイナンバーをはじめとする個人情報の保護に万全の注意を払うとともに、正確・適正に事務を執行します。

協働の推進

- 地区担当を中心に地域の皆様と連携し、協働して課題解決に取り組みます。
- 地域の課題を把握し、大学や企業、区内関係機関とも連携しながら、課題解決を行います。

その他の事業・取組は、今年度の『個性ある区づくり推進費』等保土ヶ谷区編成予算』をご覧ください。

(ホームページURL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/kusei/uneihoshin-yosan/yosan/reiwa5yosan.html>)

SDGs（持続可能な開発目標）の視点を踏まえた取組

SDGs は、世界が抱える貧困問題をはじめ、気候変動や生物多様性、エネルギーなどの様々な問題を解決し、持続可能な社会をつくるために国連で世界各国が合意した 17 の目標と 169 のターゲットです。区政運営に SDGs を意識するために、目標達成に向けた施策・組織運営に SDGs の 17 の目標との関連性を示しました。

* 主な事業・取組の各項目に、関連する SDGs の目標を示しています。

 <p>1 貧困をなくそう</p>	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	各国内及び各国間の不平等を是正する
 <p>2 飢餓をゼロに</p>	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>	持続可能な生産消費形態を確保する
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する	 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う	 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	 <p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の促進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する	 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する	 <p>17 パートナリープで目標を達成しよう</p>	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る	 <p>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です</p>	

令和 5 年度

保土ヶ谷区編成予算
事業概要及び執行計画

《目次》

1. 令和5年度保土ヶ谷区編成予算について	1
2. 個性ある区づくり推進費自主企画事業について	3
1 自主企画事業一覧	3
2 主要事業執行計画	
区制100周年に向けた地域活動ブースター事業	12
ほどがやhappy子育て	13
保土ヶ谷ほとなまちづくり推進事業	14
3 統合事業一覧	15
3. 当区からの提案に基づく企画事業（所管局予算）	
1 区局連携促進事業	16
2 地域の担い手応援事業	16
3 区提案反映制度による主な提案・対応事業	16

参考

区に係る予算のすがた（令和5年度一般会計予算）	17
-------------------------	----

1. 令和5年度保土ヶ谷区編成予算について

～「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」に向けて～

激甚化する自然災害や感染症等による社会情勢の変化は、区民の皆様の暮らしに大きな影響を及ぼしています。引き続き「区民の安全・安心」を支えるとともに、少子高齢化が進む中、令和9年度の区制100周年に向けて、地域のつながり・支えあいを推進し、子どもから高齢者まですべての人がいきいきと暮らせるよう、魅力と活力あふれるまちの実現に向けて、令和5年度予算を編成しました。

全市で推進する「子育てしたいまち 次世代をともにはぐくむまち ヨコハマ」を念頭に置き、「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」の実現に向けて、「チーム保土ヶ谷」で取り組みます。

1 個性ある区づくり推進費区分別総括表

(単位：千円)

区 分	5年度予算	4年度予算	増△減
(1) 自主企画事業費 区が独自に企画し、区が自ら執行する事業に係る経費	101,050	101,059	△9
(2) 統合事務事業費	42,614	42,269	345
統合事務費 区の事務・運営を行うために必要な経費	24,663	24,761	△98
統合事業費 各区で共通している事業で区の裁量が少ない事業に係る経費	17,951	17,508	443
(3) 区庁舎・区民利用施設管理費 区庁舎・区民利用施設の管理運営に係る経費	554,078	538,896	15,182
合 計	697,742	682,224	15,518

2 内訳

(1) 自主企画事業費 (全34事業)

(単位：千円)

施策分野	5年度予算	4年度予算	増△減
I 暮らしの安全・安心の確保	23,580	22,938	642
II 誰もが健やかに暮らせるまちづくり	22,368	24,079	△1,711
III つながり・支えあいの推進	25,566	26,518	△952
IV 魅力と賑わいのあるまちづくり	14,074	18,359	△4,285
V 信頼される区役所づくり ～「チーム保土ヶ谷」の強化～	15,462	9,165	6,297
合 計	101,050	101,059	△9

(2) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位：千円)

区分	5年度予算	4年度予算	増△減
区庁舎	103,628	100,953	2,675
ほどがや市民活動センター	26,129	26,129	0
土木事務所	9,777	9,511	266
公会堂	58,155	56,096	2,059
地区センター等	349,113	339,517	9,596
広場・遊び場	2,388	2,388	0
区庁舎・区民利用施設修繕費	4,888	4,302	586
合 計	554,078	538,896	15,182

3 当区からの提案に基づく企画事業費

(単位：千円)

区分	5年度予算	4年度予算	増△減
区局連携促進事業 ※1	38,540	10,000	28,540
内 訳			
保土ヶ谷駅東口周辺環境改善事業(資源循環局)	38,540	10,000	28,540
地域の担い手応援事業 ※2	1,117	1,315	△198
内 訳			
“輝け、地域力!”事業	967	1,135	△168
地域・まちづくり活動支援事業	150	180	△30
合 計	39,657	11,315	28,342

※1 個性ある区づくり推進費の財源を活用し、区と局が連携して行う事業。事業所管局に予算計上。

※2 地域の特性に応じて区が事業提案し、市民局予算を用いて実施する事業。

2. 個性ある区づくり推進費自主企画事業について

1 自主企画事業一覧

(単位：千円)

I 暮らしの安全・安心の確保 【23,580千円】	
誰もが安全に安心して暮らせるよう、地域防災力の強化や将来の地域防災の担い手育成、災害時の体制強化などの災害対策を推進します。また、交通安全対策、地域防犯力の向上、感染症対策、食の安全などに取り組みます。	
事業名	事業内容
1 災害対策推進事業 (20万区民の自助・共助による減災運動) 《総務課》 【R5予算：12,700】 【R4予算：12,610】	地域の防災力強化のため、区民の自助・共助の意識向上を図るとともに、将来の地域防災の担い手育成や危機管理体制の強化に取り組みます。 1 地域防災力の強化・地域防災の担い手育成 (1) 在宅避難リーフレット等による自助・共助の啓発(通年) (2) 防災力検定や出前講座等による小中学生の防災意識の醸成(通年) (3) 防災講習会への講師派遣等による地域の防災活動の支援(通年) (4) 災害時ペット対策物品(一時飼育場所開設キット)の配布(通年) 2 危機管理体制の強化 (1) 災害時に備えた訓練・研修等による区本部体制の強化(通年) (2) 河川水位警報システムなど防災関連システムの運用・保守管理(通年)
2 交通安全対策事業 《地域振興課》 【R5予算：3,348】 【R4予算：3,340】	交通安全運動や交通安全教育を実施して交通事故の防止を推進します。また、駅周辺の自転車等放置防止のため、「自転車等放置防止監視員」を配置して利用者に啓発します。 1 交通安全対策 (1) 教室開催や広報を通じた交通安全の啓発(4～5、9～11月) (2) 路面標示や電柱巻標示等による安全運転の促進(通年) 2 自転車等放置防止対策の実施(通年)
3 地域防犯力向上事業 《地域振興課》 【R5予算：5,675】 【R4予算：5,615】	警察、地域、関係団体と連携して地域の防犯力を向上させることで、街頭犯罪を防止し、安心・安全・快適なまちづくりを推進します。 1 地域防犯力の向上 (1) 帷子番所(空き店舗を活用した防犯商店街)の活動支援(通年) (2) 防犯物品の配布や防犯コンクールの開催による防犯啓発(通年) (3) こども110番あんしんの家支援(通年) 2 防犯センターの運営(通年)
4 暮らしの衛生サポート事業 《生活衛生課》 【R5予算：759】 【R4予算：875】	生活衛生に関する最新情報や正しい知識についてわかりやすく啓発し、区民の安全・安心な食と生活環境づくりを支援します。 1 暮らしの衛生サポート (1) 飲食店や区民への食中毒予防啓発のための啓発物品の配布(通年) (2) 犬・猫の飼い主に向けた適正飼育に関する情報の発信(通年)

<p>5 ほどがやゼロカーボン 推進事業^{【拡充】}</p> <p>《区政推進課・地域振興課 ・総務課》</p> <p>【R 5 予算：1,098】 【R 4 予算： 498】</p>	<p>「横浜市地球温暖化対策実行計画」で目指す姿(ゴール)として掲げた「温室効果ガス実質排出ゼロ (Zero Carbon Yokohama) を達成するため、温暖化防止や脱炭素行動に取り組むための啓発を行います。</p> <p>また、公共施設の LED 化を推進します。</p> <p>1 温暖化防止や脱炭素に係る啓発等の実施</p> <p>(1) こども向けエコ教室の開催 (8月)</p> <p>(2) SNS や広報よこはま等での啓発 (通年)</p> <p>2 各種イベントや分別教室等を通じた 3 R の啓発 (通年)</p> <p>3 公共施設照明設備の LED 等高効率照明への更新 (調整中)</p>
---	---

II 誰もが健やかに暮らせるまちづくり 【22,368千円】

誰もが住み慣れたまちでいきいきと健康に暮らせるよう、地域における様々な団体と協働しながら、子育て世帯や高齢者・障害のある方への支援、子ども・青少年の健やかな育ちを支える取組、健康づくり、スポーツ振興の取組を推進します。

事業名	事業内容
<p>6 ほどがや happy 子育て ～妊娠期からの安心サ ポート～^{【拡充】}</p> <p>《こども家庭支援課》</p> <p>【R 5 予算：5,686】 【R 4 予算：6,911】</p>	<p>「安心して子育てできるまち保土ヶ谷」として、地域の多世代の方々や子育て関係機関と連携し、妊娠期から学齢期まで切れ目なく子育てをサポートすることで、養育者が地域で孤立せず、人とつながる子育てができるよう支援します。</p> <p>1 地域と連携した子育て支援</p> <p>(1) 地域赤ちゃん教室の開催 (14 地区、通年)</p> <p>(2) 子育てお役立ち情報の発信 (子育て支援マップの配布、健診時の待ち時間を利用した子育て関連情報の提供等) (通年)</p> <p>(3) 地域子育て支援連絡会の開催 (通年)</p> <p>(4) 子育てアンケート (4 年度実施) 結果の報告会開催 (10 月)</p> <p>2 保育所による妊娠期・未就学児親子の支援</p> <p>(1) 保育士が商業施設等に出向く「子育て応援隊」の開催 (3 回)</p> <p>(2) 妊婦や未就学児親子を対象に園庭開放や絵本を貸出 (通年)</p> <p>(3) 親子向けイベント「ほがらか広場」(10 月) や子育てサロンでの「ほがらか育児講座」(年 6 回) の開催</p> <p>3 地域と連携した放課後事業</p> <p>(1) 子どもの居場所づくりを行っている団体のネットワーク会議の開催 (3 回)</p> <p>(2) 放課後児童健全育成事業所への学習支援アドバイザー紹介やプログラム等の運営支援 (通年)</p> <p style="text-align: right;">⇒詳細は 13 ページ参照</p>

<p>7 こどもを守ろう！地域子育てつながり事業</p> <p>《こども家庭支援課》 【R 5 予算：1,623】 【R 4 予算：1,940】</p>	<p>児童虐待防止について広く区民に関心を持っていただくとともに、子育て支援に関わる関係機関や地域との連携を強化し、地域の見守りの力を高めます。また、孤立しやすいひとり親の養育者について、貧困対策や女性の自立のための支援を行い、安定した生活につなげます。</p> <p>1 児童虐待防止啓発</p> <p>(1) ほ도가や花フェスタ(5月)や区民まつり(10月)での啓発</p> <p>(2) 児童虐待防止推進月間(11月)に、区庁舎のオレンジリボン装飾、地域ケアプラザ・地区センター・保育所等でのポスター掲示等の啓発を実施</p> <p>(3) 区庁舎モニターで児童虐待防止啓発動画を放映(通年)</p> <p>2 要保護児童対策地域協議会</p> <p>(1) 地域専門機関との連携強化を目的とした要保護児童対策地域協議会(要対協)を開催(6月)</p> <p>(2) 区内全ケアプラザエリア(8か所)で要対協地区別実務者会議を開催(通年)</p> <p>3 女性のDV・離婚等のための弁護士相談の実施(年6回)</p>
<p>8 元気がやっこ育成事業</p> <p>《地域振興課》 【R 5 予算：2,260】 【R 4 予算：2,260】</p>	<p>横浜国立大学や農家等と連携し、未来を担う青少年が様々な体験を通して健やかに成長できる事業を実施します。また、児童から学生、高齢者まで様々な区民の世代間交流の場をつくとともに、事業を通じて地域の新たな担い手として活躍していただくきっかけづくりを行います。</p> <p>1 みんなで育むがやっこ事業(国大と連携した体験型事業)</p> <p>(1) がやっこ教室の開催(夏季、冬季に計20回程度)</p> <p>(2) がやっこ探検隊の開催(通年7回)</p> <p>2 ほ도가や☆元気村事業(水田を活用した農業体験教室等、通年)</p> <p>3 子ども会育成者研修の実施(通年)</p>
<p>9 知ってつながる、障害児地域交流推進事業</p> <p>《こども家庭支援課》 【R 5 予算：405】 【R 4 予算：355】</p>	<p>障害児が本人の特性やライフステージに応じて、充実した地域生活を送ることができる場を提供します。また、区民に対し「知ってつながる」をテーマに啓発講座を開催し、障害と障害児への理解を深める機会を作るほか、地域でのつながりが一層深まるよう、関係機関と連携し、様々な媒体を用いて啓発・情報発信を行います。</p> <p>1 学齢障害児地域交流支援</p> <p>(1) 地域ケアプラザや地域活動ホーム等が実施主体となる地域交流・啓発講座の開催(年3回)</p> <p>(2) 区ホームページや関係機関の媒体を活用した啓発(通年)</p>
<p>10 障害者いきいき地域生活支援事業</p> <p>《高齢・障害支援課》</p>	<p>障害のある人もない人も、住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会の円滑な運営を支援するほか、自主製品の販路拡大や受注機会確保に向けたサポートを行います。</p> <p>また、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向け、訪問支援(アウトリーチ)を推進します。</p> <p>1 障害者の地域生活支援</p> <p>(1) 自立支援協議会の活動支援(全体会及び各専門部会の通年実施)</p> <p>(2) 障害者の社会参加拡充を目指したハンドメイド商品の販売促進支援(通年)</p> <p>2 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築</p>

<p>【R 5 予算：1,798】 【R 4 予算：1,668】</p>	<p>(1) 多職種連携チームによる精神障害者へのアウトリーチ支援の実施 (通年)</p>
<p>11 輝けシニア！2025 事業</p> <p>《高齢・障害支援課》 【R 5 予算：1,047】 【R 4 予算：1,658】</p>	<p>高齢者が可能な限り地域で自立した生活が送れるよう、その人の状態に応じた健康づくり・介護予防及び社会参加等を支援するとともに、本人・家族及び地域の支え合いや介護、医療、関係機関の連携を進めます。</p> <p>1 きらり☆シニア事業</p> <p>(1) 住民主体の健康活動グループ「きらり☆シニア塾」支援者向け・団体向け研修会の開催（10月～）</p> <p>(2) 「わがまち保土ヶ谷体操」普及カードの配布（10月～）</p> <p>2 老人クラブ支援（共催事業）</p> <p>(1) ことぶき大学（7月）、かがやき作品展（10～11月）、かがやき囲碁・将棋大会（1月）の開催</p> <p>3 認知症高齢者等支援</p> <p>(1) 認知症サポーター養成講座の開催（随時）</p> <p>(2) 区民への認知症に対する理解、対応、見守りの普及啓発（通年）</p> <p>4 地域包括ケアシステムの推進</p> <p>(1) 区アクションプランを活用した普及啓発（通年）</p>
<p>12 ほどがや歯科口腔保健 推進事業^{拡充}</p> <p>《福祉保健課》 【R 5 予算：2,341】 【R 4 予算：1,400】</p>	<p>イベントや地域でのオーラルフレイル予防教室などを通じて、子どもから高齢者まで世代ごとに口腔内を健康に保つセルフケア方法を啓発します。また、歯科医院による専門的口腔ケアにつなげる、歯科定期健診の受診に向けた取組を新たに実施します。</p> <p>1 セルフケア意識の向上に向けた普及啓発</p> <p>(1) おやこ健康まっりの開催（6月）</p> <p>(2) 歯っぴいいいきいき1歳児の開催（通年）</p> <p>2 乳幼児親子お口のチェック会の開催（10月～）</p> <p>3 横浜国立大学と連携した若者世代への啓発（10月）</p> <p>4 医療マンガ大賞と連携した歯科口腔保健の啓発（通年）</p>
<p>13 ほどがや健康生活応援 事業</p> <p>《福祉保健課》 【R 5 予算：4,150】 【R 4 予算：4,853】</p>	<p>健康に関する情報発信とイベント等を通じた啓発により、区民、特に「働き・子育て世代」（30～50代）の健康意識の向上を図ります。また、元気づくりプロジェクトをきっかけとして健康につながる行動への変容を促すことで、区民に自ら健康を維持・増進する機運を高めます。</p> <p>1 ほどがや元気づくりプロジェクト</p> <p>(1) eスポGOMI in 保土ヶ谷の開催（4月22日・10月）</p> <p>(2) ウェアラブル端末のモニター体験の開催（10月～）</p> <p>(3) ランニング講習会の開催（3月）</p> <p>2 広報媒体Hodogaya Health Care informationの作成（通年）</p> <p>3 ほどがや花フェスタ・国大文化祭・区民まつりなど、各種イベントでの啓発（通年）</p>

<p>14 スポーツの街ほどがや 推進事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 5 予算：3,058】</p> <p>【R 4 予算：3,034】</p>	<p>スポーツ推進委員や区スポーツ協会と協力して、誰もがスポーツに親しみ、交流できる環境づくりを推進します。幅広い年代が参加できるイベント（競技会）の開催により、区民の健康を維持し、スポーツへの関心を高めます。また、保土ヶ谷区をホームタウンとして活動するプロスポーツチームである横浜 FC との協働により、まちの活性化を図ります。</p> <p>1 地域におけるスポーツ推進</p> <p>(1) スポーツ協会の運営及び各種スポーツ大会の開催の支援（通年）</p> <p>(2) スポーツ推進委員が開催するスポーツ大会の支援（通年）</p> <p>2 プロスポーツチームとの連携</p> <p>(1) 4者協定に基づく横浜 FC ホームタウン活動の推進（通年）</p>
--	--

Ⅲ つながり・支えあいの推進 【25,566千円】

令和9年度に迎える区制100周年に向けて、新型コロナウイルス感染症の影響により制限されていた地域活動の活性化を後押しし、地域の絆を深めます。また、地域での見守り活動の充実や地域の担い手育成に取り組むなど、第4期保土ヶ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）を推進します。

事業名	事業内容
<p>15 区制100周年に向けた地域活動ブースター事業^{拡充}</p> <p>《地域振興課・区政推進課・福祉保健課・子ども家庭支援課》</p> <p>【R 5 予算：3,070】</p> <p>【R 4 予算：3,070】</p>	<p>「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」の実現を目指し、令和9年度の区制100周年に向けたブースター（後押し）として、地域活動の再始動の支援や機運醸成を行います。</p> <p>1 地域活動の再始動支援</p> <p>(1) 地区対抗綱引き大会の開催（10月）</p> <p>(2) ラジオ体操で地域を元気に（通年）</p> <p>2 区制100周年の機運醸成</p> <p>(1) 地産地消料理コンテストの開催（12月）</p> <p>(2) 区の魅力発見につながる SNS 企画の実施（1月）</p> <p>(3) 中学生による「子ども未来プロジェクト」の立上げと機運醸成に向けた取組の推進（通年）</p> <p>(4) 幅広い区民に向けた意見ヒアリング（通年）</p> <p style="text-align: right;">⇒詳細は12ページ参照</p>
<p>16 保土ヶ谷ほっとなまちづくり推進事業^{拡充}</p> <p>《福祉保健課》</p> <p>【R 5 予算：2,002】</p> <p>【R 4 予算：1,193】</p>	<p>第4期保土ヶ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）の推進や次期計画の策定への子どもたちの参加を促進するため、小学生を中心としたワークショップを開催します。</p> <p>また、各地域が抱える様々な課題に対し主体的に取組を進められるよう、地区支援チームが支援します。</p> <p>1 保土ヶ谷ほっとなまちづくりの推進</p> <p>(1) ほっとなまちづくり推進会議の開催（6月・2月）</p> <p>(2) ほっとなまちづくりフォーラムの開催（12月）</p> <p>(3) 子どもたちと取り組むワークショップの開催（12月）</p> <p>(4) 地区支援チームの情報共有とスキルアップに向けた研修・会議の開催（4月・6月・7月・9月）</p> <p style="text-align: right;">⇒詳細は14ページ参照</p>

<p>17 自治会町内会支援事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 5 予算：3,418】</p> <p>【R 4 予算：3,603】</p>	<p>地域活動の根幹となる自治会町内会において、住民主体の活動が継続・安定的に行われるよう、自治会町内会の負担軽減に配慮しつつ支援を行います。</p> <p>1 自治会町内会の負担軽減（配送ルートによる資料送付）（通年）</p> <p>2 自治会町内会感謝会の開催（2月～3月）</p>
<p>18 市民活動支援事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 5 予算：4,378】</p> <p>【R 4 予算：4,541】</p>	<p>市民活動・生涯学習活動の拠点である市民活動支援センターが、地域で活動する区民や団体間の連携・協働を図ります。また、区民の活動発表の場を提供するなど、地域に密着したきめ細やかな支援を行います。</p> <p>1 市民活動センターの運営（通年）</p> <p>2 市民活動の連携強化</p> <p>(1) ほどがや学習フォーラムの開催（11月頃）</p> <p>(2) ほどがや会議の開催（2月）</p>
<p>19 広聴の区民協働事業</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【R 5 予算：844】</p> <p>【R 4 予算：874】</p>	<p>「地域のつどい」「区民のつどい」の開催や、区民会議の活動を広く区民にお知らせするニュース「やまびこ」の発行などを区民会議と協働して実施します。</p> <p>1 区民会議の活動支援</p> <p>(1) 「地域のつどい」（6～7月）、「区民のつどい」（11月）の開催支援</p> <p>(2) 分科会の活動支援（通年）</p> <p>(3) 区民会議広報「ニュースやまびこ」の発行（7月・3月）</p>
<p>20 ほどがや区民まつり</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 5 予算：4,900】</p> <p>【R 4 予算：4,900】</p>	<p>区民や区内各種団体の交流促進及びコミュニティの再生のため、区民が主体となって企画・運営を行い、区民が参加する「区民まつり」を開催します。</p> <p>1 ほどがや区民まつりの開催（10月28日）</p>
<p>21 地域見守り推進事業</p> <p>《福祉保健課》</p> <p>【R 5 予算：2,141】</p> <p>【R 4 予算：2,165】</p>	<p>ひとり暮らし高齢者等が地域でつながりを持ち、孤立せずに安心して暮らすことができるよう、民生委員・児童委員のほか、地域にお住まいのあんしん訪問員（ボランティア）による見守りを行います。</p> <p>また、民生委員・児童委員の負担軽減を図るため、委員を補佐する協力員を配置するとともに、活動を区民に正しく理解していただくための広報・啓発を行います。</p> <p>1 あんしん訪問事業</p> <p>(1) あんしん訪問員への活動支援（通年）</p> <p>(2) あんしん訪問事業研修会の開催（通年）</p> <p>(3) あんしん訪問事業地区推進委員会連絡会の開催（3月）</p> <p>2 民生委員・児童委員協力員の委嘱、活動支援（通年）</p>
<p>22 地域の担い手はぐくみ事業</p>	<p>区民が地域に関心を持つきっかけを作り、地域活動に参加する機会を設けることで、協働の担い手となる人材の発掘・育成を行います。また、区民利用施設同士が連携して地域活動を活性化する体制を作ります。</p> <p>1 区民向け講座等の開催</p> <p>(1) はぐくみ塾の開催（5～6月）</p> <p>(2) 区民企画型講座の開催（6月～2月）</p> <p>(3) パワーアップ講座の開催（9月頃）</p> <p>(4) 生涯学習講座の開催（11月頃）</p>

《地域振興課》 【R 5 予算：2,015】 【R 4 予算：2,959】	2 区民利用施設職員向け講座等の開催 (1) 地域コーディネート研修の開催 (10月) (2) 地域デザインセミナーの開催 (10月～2月)
23 多文化共生まちづくり事業 《区政推進課・地域振興課》 【R 5 予算：1,671】 【R 4 予算：1,628】	日本人と外国人が相互理解を深め、ともに地域の一員として安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを進めるための事業を実施します。 1 多文化共生事業の推進 (1) 職員向け研修等の実施 (通年) 2 横浜国立大学留学生との連携 (1) 区民向けイベントへのブース出展、参加 (通年) (2) 区ホームページへの自国の文化紹介記事の掲載 (通年) 3 国際理解特別授業の実施 (1月～3月) 4 ブルガリア文化の区民向けイベントの開催 (通年)
24 地域におけるデジタル化推進事業 《区政推進課》 【R 5 予算：1,127】 【R 4 予算：1,585】	ICTを活用した新たな地域の活動や交流が展開できるよう、地域活動におけるデジタル化を推進します。 1 地域におけるデジタル化推進 (1) 地域のICTの活用に向けたアドバイザー派遣の実施 (通年) (2) 区民向け研修会の開催 (10月～)

IV 魅力と賑わいのあるまちづくり 【14,074千円】

「ほ도가や花憲章」に基づいた花と緑あふれる街づくり、自然や歴史などの地域資源を生かした取組や鉄道駅周辺のまちづくり、商店街振興、地産地消の取組等、活力あるまちづくりを推進し、区の魅力を発信することで、地域への愛着をはぐくみます。

事業名	事業内容
25 花薫るきれいな街ほ도가や事業^{拡充} 《地域振興課・総務課・高齢・障害支援課》 【R 5 予算：6,747】 【R 4 予算：6,156】	「ほ도가や花憲章」に基づいた花と緑あふれる街づくりを、区民・企業とのパートナーシップの強化や国際園芸博覧会との連携により推進します。また、花を通じて障害者の社会参加の促進を図ります。 1 「ほ도가や花憲章」の普及・啓発活動の実施 (1) 公共施設への花苗プランター配布や区庁舎の花壇・壁面緑化管理等による啓発 (通年) (2) ロゴマークの作成及び啓発物品配布 (通年) 2 ほ도가や花フェスタの開催 (5月) 3 花のおもてなし事業 (1) 区内の障害福祉事業所による区役所窓口 (14か所) へのフラワーアレンジメントの展示 (週1回・通年)
26 歴史浪漫ほ도가や事業 《区政推進課》 【R 5 予算：2,409】 【R 4 予算：4,459】	旧東海道の宿場町に代表される保土ヶ谷区ならではの歴史的魅力を生かしたまちづくりを、区民や他の関係区局と協働で進めます。 1 歴史的魅力を生かしたまちづくり (1) 若年層に歴史の魅力を伝えるワークショップ等の企画・開催 (7～9月) (2) まちあるきイベントの開催 (11月または2月) (3) 歩きやすい街道づくり (松並木の順木管理及び案内サイン等の維持管理) (通年)

<p>27 星川駅周辺の魅力づくり事業</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【R 5 予算：1,000】</p> <p>【R 4 予算：3,280】</p>	<p>令和4年度から利用開始した星川駅高架下空間の活用やその周辺の地域資源を生かした魅力向上を図るため、星川駅周辺の総合的なまちづくりガイドラインにおける利便性が高く魅力あふれるまちの推進のための取組を実施します。</p> <p>1 星川駅高架下等を活用したにぎわい創出</p> <p>(1) 相鉄グループとの協働契約締結（6月）</p> <p>(2) 協働契約に基づくイベント等の実施（秋ごろ～）</p> <p>(3) 地域資源や新しくオープンする施設等、星川高架下空間の魅力発信（通年）</p>
<p>28 商工業魅力発信事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 5 予算：703】</p> <p>【R 4 予算：613】</p>	<p>様々な広報媒体を活用しながら、地域コミュニティの担い手である商店街の活性化を図るため、区商店街連合会に加盟する商店が一堂に会して商店街をPRする場を提供するなど、商店街の活性化を支援します。また、区内の製造業等の企業の支援も行います。</p> <p>1 商店街の活性化支援</p> <p>(1) 区商連・横浜FC連携事業の推進（夏頃）</p> <p>(2) ほどがや商店街元気市の開催（5月、10月）</p> <p>2 製造業等企業の支援</p> <p>(1) 工場見学会の開催（2～3月頃）</p>
<p>29 地産地消推進事業</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【R 5 予算：323】</p> <p>【R 4 予算：359】</p>	<p>農家・地域活動団体と協力した、区民が「農」を身近に感じられる取組を通じて、区内の農業振興を図るとともに、地産地消の取組を進めます。</p> <p>1 地産地消の推進</p> <p>(1) ほどがや朝市の開催（年間18回）</p> <p>(2) 地産地消のPR（花フェスタ、区民まつりへの出展）</p>
<p>30 読書活動推進事業</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 5 予算：550】</p> <p>【R 4 予算：860】</p>	<p>区役所・図書館・学校・区民利用施設等が連携し、読書活動の啓発や読書に親しむ講座などを実施することで、保土ヶ谷区民の読書活動を推進します。</p> <p>1 読書活動の推進</p> <p>(1) 読書活動推進講演会の開催（2月頃）</p> <p>(2) 読書活動推進講座の実施（通年）</p>
<p>31 ほどがや芸術の街</p> <p>《地域振興課》</p> <p>【R 5 予算：2,342】</p> <p>【R 4 予算：2,632】</p>	<p>区内の文化活動の振興を図るため、区民文化祭、区民ギャラリー、区民密着型コンサート及び区の歌普及の各事業を実施します。</p> <p>1 区内文化活動の振興・支援</p> <p>(1) 区民コンサートの開催（7月31日）</p> <p>(2) 区民文化祭の開催支援（9月～2月）</p> <p>(3) 区の歌「わがまち、保土ヶ谷」の普及（通年）</p> <p>(4) 区民ギャラリーでの作品展示（通年）</p>

V 信頼される区役所づくり 【15,462千円】

区民の皆さまに寄り添ったきめ細かな窓口サービスの充実や、安心して快適に施設を利用することができるよう庁舎等の環境改善を進めます。また、区民ニーズや地域課題を的確に把握していくとともに、様々な媒体を活用しながら行政情報を分かりやすく発信します。

事業名	事業内容
<p>32 区役所サービス向上・環境改善事業^{拡充}</p> <p>《総務課》</p> <p>【R5予算：9,792】</p> <p>【R4予算：6,002】</p>	<p>区民の皆様が利用しやすい区役所を目指し、安心して快適に利用できる施設環境の整備・改善を進めるほか、区民のニーズを的確に捉え、より満足度の高い窓口サービスを実現するための職員研修等を実施します。</p> <p>1 区庁舎の環境改善</p> <p>(1) 施設・設備の改修等による区庁舎環境改善（通年）</p> <p>(2) 消防局移転・レイアウト変更に伴う改修（10月～）</p> <p>2 執務室・会議室等におけるデジタル環境の整備（通年）</p> <p>3 窓口サービス向上のための職員研修の実施（通年）</p>
<p>33 保土ヶ谷区区民意識調査</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【R5予算：3,000】</p> <p>【R4予算： -】</p>	<p>区民ニーズや地域課題を的確に把握し、施策・事業に活用できるよう、区民意識調査を実施します。</p> <p>1 区民意識調査の実施</p> <p>(1) 意識調査の実施（6月）</p> <p>(2) 調査結果の公表（3月）</p>
<p>34 広報推進事業^{拡充}</p> <p>《区政推進課》</p> <p>【R5予算：2,670】</p> <p>【R4予算：2,163】</p>	<p>様々な広報手段を総合的に運用することにより、区民に必要な情報が届くよう、重層的・多角的な広報活動を展開します。</p> <p>1 広報・情報発信</p> <p>(1) デジタル媒体（ツイッター・インスタグラム・サイネージ等）による区政情報・区の魅力発信（通年）</p> <p>(2) 保土ヶ谷区ガイドマップの一部改訂、増刷（2月）</p> <p>(3) 転入者向け行政情報・マップ等の配布（通年）</p> <p>(4) 保土ヶ谷区に関する各種統計情報を便覧形式で発行（2月）</p> <p>(5) 職員向け広報マインド醸成研修の実施（8月）</p>

2 主要事業執行計画

施策分野・事業名	5年度予算
◆つながり・支えあいの推進	3,070
区制100周年に向けた地域活動ブースター事業(地域振興課ほか)	千円

1 事業概要(目的)

「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」の実現を目指し、令和9年度の区制100周年に向けたブースター(後押し)として、地域活動の再始動支援や機運醸成を行います。

(1) 地域活動の再始動支援

新型コロナウイルス感染症により制限されていた地域活動の再始動を支援することで、地域の団体や人のつながりを再構築し、新たな活動につながる様々な取組を行います。

(2) 区制100周年の機運醸成

保土ヶ谷区が区制100周年を迎えることを広く周知し、区民と共に機運を盛り上げていきます。また、周年事業に幅広く区民の意見を反映させるため、多様な層から意見を集め基本構想案を策定していきます。

2 これまでの執行状況

(1) 地域活動の再始動支援

地区対抗綱引き大会や地域でのラジオ体操など、地域が元気になる取組に多くの区民が参加できるよう準備を進めています。

(2) 区制100周年の機運醸成

- ・ 5/20に開催したほどがや花フェスタにおいて区制100周年に関するアンケート調査を実施しました。
- ・ 区内の中学生が区制100周年に向けた取組やまちづくりを考える「こども未来プロジェクト」の立上げに向け、各中学校へ趣旨説明を行い、メンバー募集を開始しました。

3 今後の予定

(1) 地域活動の再始動支援

- ・ 第2回地区対抗綱引き大会の開催(10月(区民まつり内))
- ・ ラジオ体操を地域に普及させるための講師派遣や各種イベントにおける体操の実施(通年)

(2) 区制100周年の機運醸成

- ・ こども未来プロジェクトの発足とミーティングの随時実施(第1回 6月下旬)
- ・ 地産地消料理コンテスト開催(12月)
- ・ 区の魅力発見につながるSNS企画の実施(1月)
- ・ 自治会町内会や区内の様々な活動団体等に対するヒアリングの実施(随時)



地産地消料理コンテスト (R4)



地区対抗綱引き大会 (R4 区民まつり)

施策分野・事業名	5年度予算
◆ 誰もが健やかに暮らせるまちづくり	5,686
ほどがや happy 子育て～妊娠期からの安心サポート～（こども家庭支援課）	千円

1 事業概要(目的)

「安心して子育てできるまち保土ヶ谷」として、地域の方々や関係機関と連携し、妊娠期から学齢期まで切れ目なく子育てをサポートすることで、養育者が地域で孤立せず、人とつながる子育てができるよう支援します。また、地域子育て支援拠点「こっころ」サテライトのオープンを契機に、より一層子育て支援の取組の充実を図ります。

保育所では、保育園児や保護者だけでなく、地域の多くの方に子育て相談や仲間づくりの機会を提供し、地域における育児をサポートします。また、地域と連携した放課後事業では、子どもたちを見守る団体間の情報共有や活動支援を行い、横のつながりや継続的な活動と取組の広がりを目指し、居心地の良い放課後の居場所の充実を図ります。



ほがらか育児講座

2 これまでの執行状況

(1) 保育所による妊娠期・子育て応援

- ・ 保育士が商業施設等に出向いて行う「子育て応援隊」や親子向けイベント「ほがらか広場」について、関係機関と調整を実施
- ・ 市立保育園3園において妊婦や未就学児親子を対象とした園庭開放や相談を通年で実施中（4月実績 参加者:62人 相談:22件）
- ・ 第1回「ほがらか育児講座」5月10日 こどもログハウスにて実施(8人参加)

(2) 地域と連携した放課後事業

- ・ 子どもの居場所づくりを行っている団体間のネットワーク会議やワークショップの開催に向けて調整を開始
- ・ 放課後児童健全育成事業所へ学習支援アドバイザーを紹介し、放課後キッズクラブで学習支援等のプログラムを12か所で、5月から順次実施

3 今後の予定

(1) 保育所による妊娠期・子育て応援

- ・ 「子育て応援隊」3回/年(うち1回土曜)・「ほがらか広場」(10月19日 イコット広場にて)
- ・ 園庭開放・絵本の貸出等の実施(通年)
- ・ 「ほがらか育児講座」の開催(6・7・9・1・2月 自治会館・地域ケアプラザ等)

(2) 地域と連携した放課後事業

- ・ ネットワーク会議(年間3回開催予定)や各団体の取組内容の共有と発信を実施
- ・ 放課後児童健全育成事業所への学習支援アドバイザー紹介やプログラム等の支援(通年)

【参考】「こっころサテライト」は令和5年4月に岩間市民プラザ内に正式オープンした、市内で8か所目となる地域子育て支援拠点のサテライト施設です。すでにプレパパ・プレママDAY等のイベントや各種相談対応なども実施しており、これからも多くの方にご利用いただける取組を進めていきます。(4月利用者延867人 相談件数延119件)

施策分野・事業名	5年度予算
◆ つながり・支えあいの推進	2,002
保土ケ谷ほっとなまちづくり推進事業(福祉保健課)	千円

1 事業概要(目的)

保土ケ谷ほっとなまちづくり(区地域福祉保健計画)は、子どもから高齢者まで「地域のみんなを対象に/地域のみんなで進めよう」を大切にす視点として推進しています。

今年度は、ほっとなまちづくりの更なる推進及び次期計画(計画期間:令和8年度~12年度)の策定にあたり、子どもの視点をより一層計画に反映させるため、小学生を交えた地域への愛着を高めるワークショップを開催します。

また、保土ケ谷区全域へほっとなまちづくりの取組の輪を広げるため、幅広い世代を対象にプロモーション活動を推進します。

2 これまでの執行状況

子どもたちと取り組むワークショップの企画・検討を行いました。

3 活動の今後の予定

(1)「保土ケ谷ほっとなまちづくり」への子どもたちの参加促進

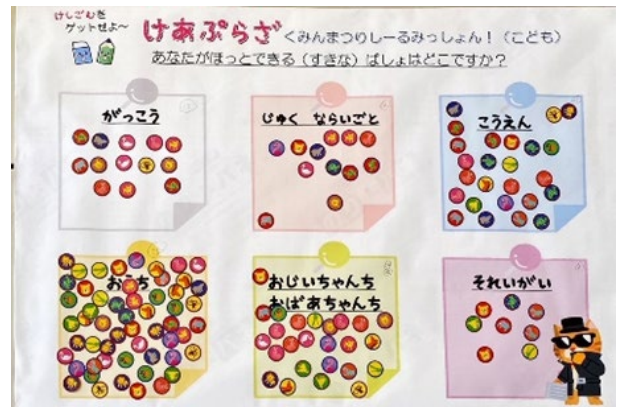
- ・ 子どもと取り組むワークショップの内容検討(5月~)
- ・ 参加者募集の周知(10月)
- ・ ワorkshopの実施(12月)

(2) プロモーション活動の推進

- ・ 子どもたちの参加促進事例を広く地域に向けて紹介
- ・ 区民まつり等のイベントに加え、地域誌、地域施設等も活用したプロモーション活動の実施
- ・ 各地区、各施設等で工夫した取組を広く紹介



子どもを交えたワークショップの様子
(イメージ図:地域の会合で実施)



子どもを対象としたシールアンケート
「あなたがほっとできる(すきな)ばしょはどこですか?」
(区民まつりで実施)

3 統合事業費一覧

事業名	事業内容
1 広報よこはま発行事業 《区政推進課》 【R 5 予算：8,028】 【R 4 予算：7,607】	「広報よこはま ほどがや区版」を毎月発行し、市民が必要とする区政・事業等の行政情報を、分かりやすく正確に広報します。(通年)
2 広聴の相談事業 《区政推進課》 【R 5 予算： 724】 【R 4 予算： 696】	区民が抱える生活上の問題・悩み（離婚・相続・相隣問題等）の解決に結びつけるため、法律相談等の機会を提供します。(通年)
3 消費生活対策事業 《地域振興課》 【R 5 予算： 101】 【R 4 予算： 101】	地域社会の安全で快適な消費生活を実現するため、街頭キャンペーン等の消費生活関連啓発活動等により、悪質商法対策や消費生活向上に向け普及啓発を行います。(通年)
4 緊急時情報システム事業 《総務課》 【R 5 予算： 496】 【R 4 予算： 507】	即時避難指示対象区域に居住する区民に、区から防災に関する緊急情報を固定電話回線を使用した自動音声により通知し、迅速な避難行動を促します。(通年)
5 スポーツ推進委員事業 《地域振興課》 【R 5 予算：3,540】 【R 4 予算：2,270】	スポーツイベントの開催などを通して、区民の心身の健康育成や体力の向上等を図ります。また、スポーツ活動を推進する人材の力量・知識、活動の認知度向上のため、研修及び広報活動を行います。(通年)
6 青少年指導員事業 《地域振興課》 【R 5 予算：3,910】 【R 4 予算：5,175】	青少年を対象とした事業を実施し地域交流を促進するほか、夜間パトロール等により青少年を取り巻く環境を保全し、青少年の健全育成に寄与することを目指します。また、青少年の健全育成活動を推進する青少年指導員の資質向上のための研修や、活動を広く周知するための広報誌を作成することで、担い手の発掘・育成を行います。(通年)
7 学校・家庭・地域連携事業 《子ども家庭支援課》 【R 5 予算： 960】 【R 4 予算： 960】	青少年の非行防止や健全育成を推進するため、学校・家庭・地域が連携し地域の特性を生かしながら自主的に実施する事業を支援します。(通年)
8 健康づくり月間事業 《福祉保健課》 【R 5 予算： 192】 【R 4 予算： 192】	9月から11月までを健康づくり月間と位置づけ、保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、市民と行政が連携した健康づくり運動の推進、及び地域に根ざした自発的な健康づくりを促進します。(9～11月)

3. 当区からの提案に基づく企画事業（所管局予算）

1 区局連携促進事業

関連局と連携して様々な事業を戦略的に行うための所要額を事業所管局予算として計上しています。

(単位：千円)

事業名	予算額	概要
保土ヶ谷駅東口周辺環境改善事業	38,540	保土ヶ谷駅東口周辺の賑い創出や安全安心な駅前空間を確保するため、一体的な駅前広場周辺整備を実施します。 (事業所管局：資源循環局) 1 公衆トイレのバリアフリー化・移転 公衆トイレ着工（6月）～竣工（11月）

2 地域の担い手応援事業

市民局からの予算配付を得て、地域で活動する団体や人々、企業、学校、NPO 法人と区役所等が連携して、地域の課題解決や魅力づくりなどに取り組む「協働による地域づくり」を進めます。

(単位：千円)

細目事業名	予算額	概要
“輝け、地域力！”事業	967	地域活動に関心のある層に働きかけ、地域の担い手の発掘・育成を行います。また、地域課題解決に取り組む団体を支援します。 1 地域づくり大学校「ほどがや楽考」の開催（8月～10月） 2 保土ヶ谷区地域運営補助金の交付（2団体 5月）
地域・まちづくり活動支援事業	150	地域・まちづくりにつながる社会的公共性を持つ区民活動を支援し、「区民との協働による個性豊かな地域づくり」の促進を図ります。（通年）
合計	1,117	

3 区提案反映制度による主な提案・対応事業

区提案反映制度により区から提案を行い、事業所管局予算として計上しています。

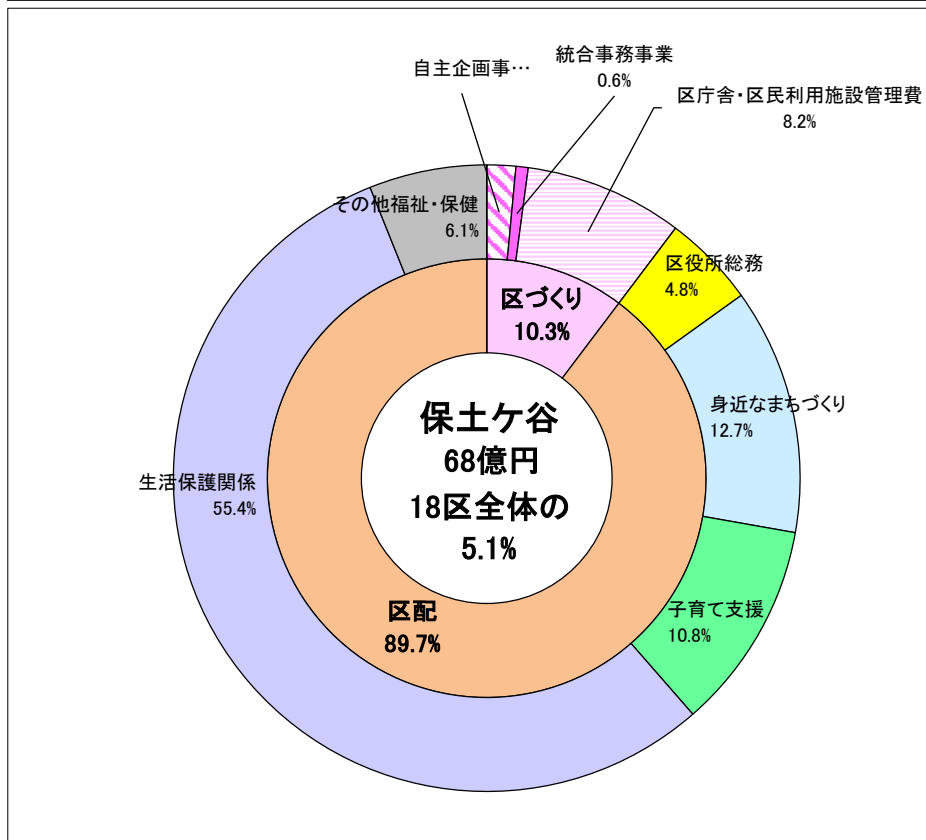
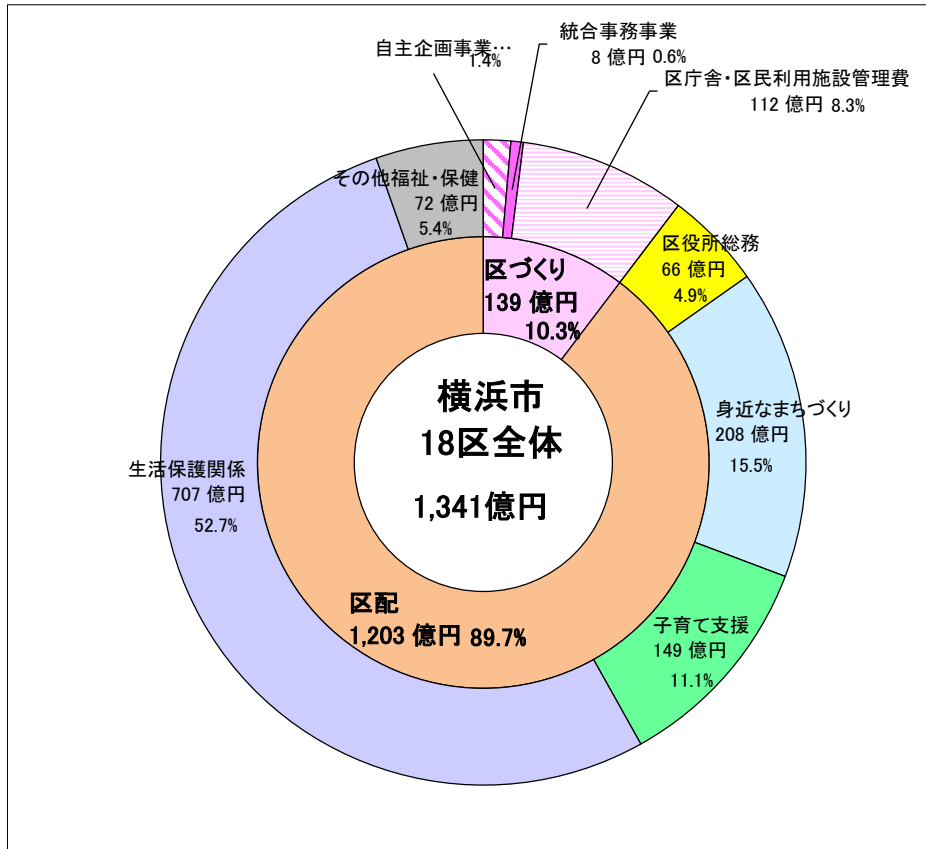
(単位：千円)

提案名	予算額	概要
持続可能な自治会町内会運営に向けた自治会業務支援モデル事業の実施	1,960	自治会町内会の加入率向上や役員の負担軽減のため、自治会町内会活動や事務局業務のデジタル化等に向けたモデル事業を実施します。 (市民局「自治会町内会DX応援事業」) 1 情報伝達アプリの導入補助 2 キャッシュレス決済の導入補助

《参考》

保土ヶ谷 区に係る予算のすがた（令和5年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一一般会計の規模は1兆9,022億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を除く）は1,341億円です。



注：各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	698	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	101	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	43	広報よこはま各版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	554	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
区配付予算	6,080	局からの予算配付を受け、区が執行している予算
区役所総務費	325	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	142	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	18	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	1	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	165	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	861	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 965 百万円
道路修繕費等	697	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	28	準用河川の維持管理や親水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(104)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	136	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	731	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	69	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	513	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等
地域子育て支援拠点等	149	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	3,751	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	3,704	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	47	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	412	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	161	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	25	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	226	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	6,777	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 6,882 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)